

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和〇年〇月〇日

奈良県知事 殿

提出者

住所 奈良県〇〇市〇〇 〇-〇-〇

氏名 株式会社〇〇〇
代表取締役〇〇〇〇

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 〇〇〇〇-〇〇-〇〇〇〇

※ 押印は必要ありません。
法人の場合、会社名に続けて、代表取締役な
どの氏名を記入してください。

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項及び奈良県産業廃棄物処理計画
作成指導要綱第6の規定に基づき、令和〇年度の廃棄物処理計画の実施状況を
報告します。

事業場の名称

株式会社〇〇〇 〇〇支店

実際に廃棄物を排出している事業場
を記入

事業場の所在地

奈良県〇〇市〇〇町 〇-〇

実際に廃棄物を排出している事業場
の所在地を記入

事業の種類

総合工事業

日本標準産業分類の区分を記入

産業廃棄物処理計画における
計画期間

令和〇年4月1日～令和〇年3月31日

「目標値」には、前年度の処理計画書の、②計画【目標】欄に記
入した数値（各廃棄物の合計）を記入してください。

産業廃棄物

項目	目標値	項目	目標値
排出量	1,350 t	全処理委託量	750 t
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への 処理委託量	150 t
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	再生利用業者への 処理委託量	200 t
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	600 t	認定熱回収業者への 処理委託量	100 t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t

※事務処理欄

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 :

汚泥)

記入例

※廃棄物の種類毎に1枚ずつ作成してください。

これらの①～④までの太線欄及び「産業廃棄物の種類」の記入欄のみ入力してください。

入力欄に記入した内容が自動的に反映されます。

不要物等発生量

有償物量

排出量

① 1,300

自ら直接再生利用した量

② 0

自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量

③ 0

自ら中間処理した量

④ 700

④のうち熱回収を行った量

⑤ 0

自ら中間処理した後の残さ量

⑥ 200

自ら中間処理により減量した量

⑦ 500

自ら中間処理した後再生利用した量

⑧ 0

自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量

⑨ 0

直接及び自ら中間処理した後の処理委託量

⑩ 800

⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量

⑪ 0

⑩のうち再生利用者への処理委託量

⑫ 300

⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量

⑬ 500

⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量

⑭ 0

項目	実績値
① 排出量	1,300
②+⑧ 自ら再生利用を行った量	0
⑤ 自ら熱回収を行った量	0
⑦ 自ら中間処理により減量した量	500
③+⑨ 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0
⑩ 全処理委託量	800
⑪ 優良認定処理業者への処理委託量	0
⑫ 再生利用者への処理委託量	300
⑬ 熱回収認定業者への処理委託量	500
⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

担当者 連絡先	所属	〇〇部 〇〇課	職・ 氏名	〇〇担当 〇〇 〇〇	電話	(〇〇〇〇) 〇〇-〇〇〇〇
------------	----	---------	----------	---------------	----	-------------------